

開催記録

名 称	第6回 振興計画町民検討会議
開催日時	平成21年12月16日(水) 午後7時～午後9時10分
開催場所	会津美里町役場高田庁舎 第3会議室
出席者	<p><b>【委員】</b> 荒井弘之、渡辺秀造、歌川浩司、大竹久一、片山紀彦、片山玲子、佐藤正人、塩田光顕、石川栄子、野中憲子、鈴木幸信、薄 謙一、長谷川啓</p> <p><b>【事務局】</b> 佐藤総合政策課長、木崎総合政策係長、渡部朋宏 遠藤香(総務課)</p>
議 題	<p>①将来都市像の確認 ②政策体系(施策の大綱)の確認 ③施策の目的(対象・意図)の確認</p>
資料の名称	○「将来都市像と政策体系」
記録方法	<input type="checkbox"/> 会議全文 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>1. 開会</p> <p>2. 協議事項</p> <p>(1) 将来都市像の確認</p> <p>《質疑》</p> <p><b>【委員】</b> 「会津美里」はいらないのでは？ (別途、あった方がいいとの意見もあり)</p> <p><b>【事務局】</b> 文言の流れの中で判断したい。</p> <p><b>【委員】</b> 第二次振興計画では「持続可能」が一つのキーワードだと考える。そういった意味では、将来都市像に「未来」という言葉は必要ではないか？ (別途、将来都市像なのでなくてもよいとの意見もあり)</p> <p><b>【委員】</b> 「未来」というキーワードを含めて『笑顔あふれる未来へ 自立と共生のまち』としてどうか？</p>	

※ 全員確認

将来都市像は『笑顔あふれる未来へ 自立と共生のまち（会津美里）』とする

(2) 政策体系（施策の大綱）の確認

(3) 施策の目的（対象・意図）の確認

《質疑》

【委員】 循環型社会とはどういったものか？

【事務局】 資源リサイクルも含まれる。循環型農業としては生ゴミの堆肥化などもこの施策に含まれる。

【委員】 医療については、広域的な取組みが必要と思われる。町でどうこうできる問題ではないのでは？

【事務局】 医療の充実については、町の課題として不必要なものではないと考える。広域的な取組みについては、その手法の一つとして考えられる。

【委員】 グリーンツーリズムのようなものは農業の分野だけに限らず、観光など複合的に影響があると思うが…

【事務局】 当然、そのようなケースも考えられる。

【委員】 新しい産業はどの施策に分類されるのか？

【事務局】 具体的にどのようなものが考えられるか？

【委員】 農業、林業、商工業、観光で網羅されるのではないか。

【委員】 施策の目的をみると本当に実現可能なのか疑問が残る。

【事務局】 第二次振興計画の策定にあたっては、施策ごとに指標を設定し、目標値を示すこととしている。目標をどこにおくかの問題もある。例えば、目標値を100%にするのか、80%にするのか、50%にするのかなど。これは現状値によっても変わってくる。このあたりは、今後の議論の中で詰めていきたい。

【委員】 施策は一つの課で検討するのか。複数の課に跨ってくるものもあるだろうし、このあたりの調整はどうするのか？

【事務局】 あくまで施策ごとの検討になるため、関係する全ての課（主管課・関係課として）が集まって議論している。現在、この政策体系に対応した組織機構のあり方についても検討しており、町民の目線から分かりやすいものにしていきたい。

【委員】 生涯スポーツだけを特化して施策にしている理由は？

【事務局】 生涯学習とは目的が違うため、別施策として整理してる。

【委員】 文化財や地域文化以外の文化活動（芸術・音楽など）はどの施策に含まれるのか？

【事務局】 生涯学習の一環として整理している。なお、再度検討する。

※ 全員確認

文化活動の取扱いについては、事務局に一任する

### 3. その他

- ・ 次回の会議日程

平成 22 年 1 月 13 日（水曜日）午後 7 時～9 時 高田庁舎第 6 会議室

- ・ 次回は施策ごとに成果指標の設定とその測定方法、町民意識調査の内容についての検討を行う。事務局で原案を作成し、事前に送付する。

### 4. 閉会